



多汁質飼料の上手な貯蔵法

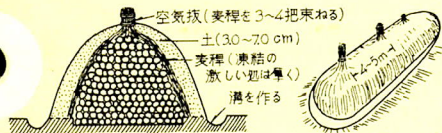
冬の大切な越冬飼料の根菜類はビタミン類に富む、泌乳効果の高い飼料です。

サイレージ類の密封加圧は原料植物の呼吸作用による養分消費防止がねらいですが、根菜類は水分含有が高いので貯蔵温度が、品質、腐敗に大きく影響します。

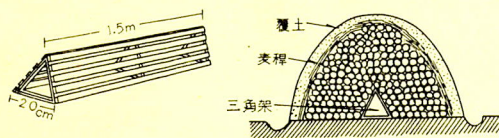
カブ類の最適貯蔵条件は0℃、90～95%の湿度で、5～6℃以上では著しく品質が低下し腐敗しやすくなります。ルタバガは湿度が低いと乾燥するので注意を要します。

家畜ビートはカブ類よりもいく分貯蔵適温が高く、凍結させない工夫が大切で、1～5℃が最適です。

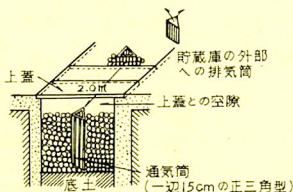
一般慣行法



三角架利用の方法



根菜類貯蔵庫



貯蔵する根菜類は種類によって別別に貯蔵することが大切です。給与は貯蔵性の少ないものから順にします。
パーレストリーネ→家畜用カブ→ルタバガ→ハーフェロー→ハーフレッド→シュガーマンゴールド→MGM

畜舎に近く搬出に便利な排水の良い場所に、土や枯葉をとりぞいで貯蔵しましょう。

空気の流通を良くし、貯蔵中の腐敗を防ぐため三角架を利用した冬期貯蔵法で、三角架台を幾つも作っておいて、貯蔵量によって幾つも地上に連結して据置き、貯蔵根部をその周囲に堆積、覆土するか、積雪の多い凍結の少ない暖地では、麦稈かムシロだけかけ、積雪下にそのまま放置しておいて差支えありません。凍結の恐れのある場合は麦稈等で穴をうめて置きます。

最近の牛舎には根菜貯蔵庫が大抵附設されておりますが、根菜貯蔵前に必ず下記の事項を実施して下さい。

1. 貯蔵庫の底土は15cmの厚さに毎年新しい土と取替えること。
2. 貯蔵庫の周囲の壁は必ず10%石灰乳で消毒を行うこと。
3. 貯蔵庫には必ず換気筒をつけ、使用前に前述の石灰乳で必ず消毒すること。
4. 底土には白くなる程石灰を散布し、その上に根部を貯蔵すること。

雪印種苗株式会社

本店 札幌市美園2条1丁目 電話 札幌 代表(83)1161 番 電略 サツボロヒガシ・ユキタネ
支店 東京都台東区台東3丁目41~5 電話 東京 代表(833)5511 番 電略 タイトウ・ユキタネ
盛岡営業所 盛岡市青山2丁目25の5 電話 盛岡 ②8912 番 電略 モリオカ・ユキタネ
岡山営業所 岡山市巖井1482の1 電話 岡山 ⑤20395 番 電略 オカヤマ・ユキタネ
釧路出張所 釧路市鳥取33番地 電話 釧路 ③6627 番